

「生産性向上を目指す工場IoTに関するICT技術セミナーin新居浜」

「地方都市・中小企業のニーズに直結する工場IoT導入について考察する」

インダストリー4.0の主眼は、スマート工場を中心としたエコシステムの構築にあります。人間、機械、その他の企業資源が互いに通信することで、各製品がいつ製造されたか、そしてどこに納品されるべきかといった情報を共有し、製造プロセスをより円滑なものにすること、さらに既存のバリューチェーンの変革や新たなビジネスモデルの構築をもたらすことを目的としています。

このインダストリー4.0のコアとなる技術革新のひとつが工場IoTと言われていますが、例えば、枯れた技術と呼ばれる赤外線バーコードやWi-fiを活用した在庫管理システムも、最新技術としてのローカル5GやAIを活用した検品システムも、工場における生産性向上という観点での工場IoTであるといえます。地方都市の、特に中小企業は導入・運用コストと導入効果を見据えてどこを目指すべきでしょうか。本セミナーでは、工場IoT導入に関する最新の技術動向や導入ノウハウ、他の地域における工場IoT導入の成功事例についてご講演をいただくとともに、四国屈指の臨海工業都市である愛媛県新居浜市をケースとして、地方都市・中小企業のニーズに直結する工場IoT導入について考察します。

日 時

令和3年12月22日（水） 13時30分～17時15分（予定）
（開場：13時00分）

開催場所

あかがねミュージアム（愛媛県新居浜市）
& オンライン配信（zoomウェビナー）

主催・後援

（*）セミナーは無料で視聴いただけますが、通信料は各自ご負担ください。
主催：四国総合通信局、新居浜市、
四国情報通信懇談会、新居浜市IoTラボ
後援（予定）：四国経済産業局、四国経済連合会、えひめ東予産業創造センター

プログラム

ハイブリッド
開催
参加無料

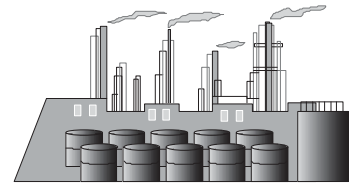
第1部 基調講演

講演1 Flexible Factory Project～工場IoTと無線通信～

講師：国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT） ネットワーク研究所
ワイヤレスネットワーク研究センター ワイヤレスシステム研究室
研究マネージャー 板谷 聡子 氏

講演2 「中小企業の工場におけるIoT活用、デジタル化について」

講師：ラトナ株式会社 代表取締役 大田和 響子 氏



第2部 パネルディスカッション

地方都市・中小企業のニーズに直結する工場IoT導入について考察する

■コーディネーター

・愛媛大学大学院 理工学研究科電子情報工学専攻通信システム工学 教授 都築 伸二 氏

■パネリスト

- ・株式会社西岡鉄工所・西機電装株式会社 代表取締役 西岡 圭 氏
- ・ユースエンジニアリング株式会社 営業部長 原 浩司 氏
- ・新居浜市IoT推進ラボ ラボ長 矢葺 広和 氏

※基調講演講師のお二方にもパネリストとしてご参加いただけます。

お申込方法

参加を希望される方は、12月16日（木）までに、以下のURL内の申込みフォームからお申し込みください。

<https://www.shikoku-ict.jp/ictgijutsuseminar1222/>

【コロナ感染症対策について】

コロナ感染症防止対策として、マスクの着用、手指の消毒、会場入り口の検温、3密防止等の対策を講じます。来場者におかれましてはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 なお、下記の項目に該当する方はご来場いただけません。

- ・感染拡大地域への移動をした方 セミナー（12月22日）2週間以内に、海外及び感染拡大地域の移動履歴がある方。
- ・37.5℃以上の発熱がある方、体調がすぐれない方（味覚・臭覚異常を含む） / ・感染症陽性者と濃厚接触がある方

ただし、コロナ感染状況や12月22日時点の状況を鑑み、内容が変更される場合があります。

<お問合せ先> 四国総合通信局 電気通信事業課(担当：杉浦、藤井)

TEL：089-936-5043 E-mail：shikoku-seisaku@soumu.go.jp